

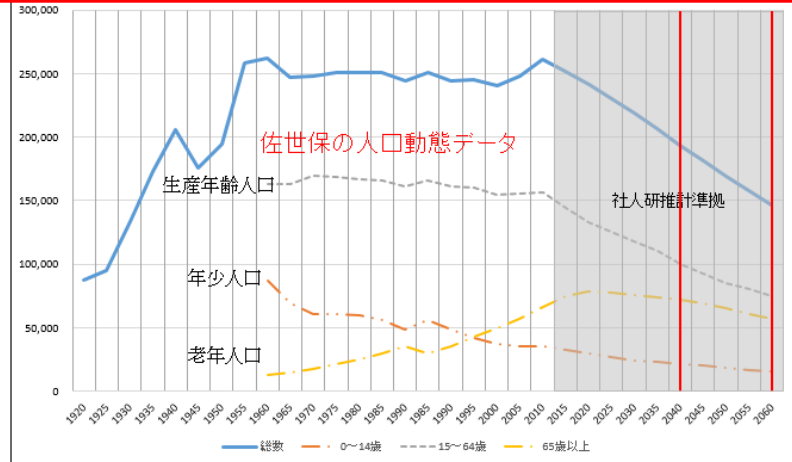
佐世保市長期人口ビジョン及び「佐世保市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要（案）

1 佐世保市の将来人口予測

■佐世保市の人口の推移と将来予測

- ・年少人口は1960年(S35)から減少傾向。
- ・老年人口は年々増加し、1995年(H7)に年少者の人口を逆転。
- ・生産年齢人口は1970年(S45)年にピークを迎え減少傾向。

国の推計に従うと2040年に19.4万人、2060年に14.6万人に！



(出典)国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所等

2 目指すべき将来の人口ビジョン

■目指すべき人口ビジョン

- 2040年までに転入転出を均衡させ、以降転入超過に持ち込む。
- 2030年までに希望出生率2.09を達成する。

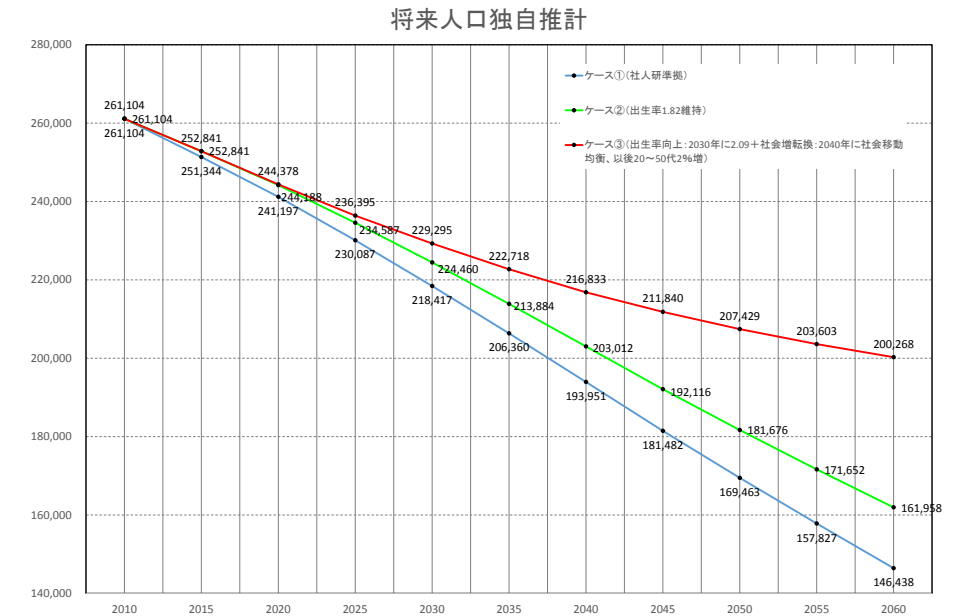
■地方創生の基本的考え方

- ①「オール佐世保」で動き、人口減少幅を抑える着実な取り組み
オール佐世保で連携し内側の力を鍛える。(潜在能力を活かし高める)
そのため、頑張る人を応援する。
- ②人口転入に大きな効果をもたらす取り組み
東アジア戦略(統合型リゾート等含む)観光産業の振興
政府機能(防衛、水産)、本社機能の移転誘致 など外の力で変化を生み出す。

★人口ビジョン長期目標

定住人口 2040年時点で21.5万人
2060年時点で20.0万人

★定住人口の減少による個人消費分を交流人口でカバー
2040年に830万人(250万人増を目指す)※2014年比
2060年に930万人(350万人増を目指す)※2014年比
※日帰り・宿泊・外国人の消費額平均値(約18,000円)で試算



上記の将来人口ビジョンを実現するための総合戦略の策定

1 総合戦略の定義

- 総合戦略とは
総合戦略は「オール佐世保の計画」
・主体は「頑張る市民・地域」
・オール佐世保で取り組む戦略
・本市ならではの特性・強みを活かし、「稼ぐ力」を引き出す戦略
・「頑張る市民・地域」を応援する仕組み
- ★総合計画は「行政が中心の計画」
・計画の主体は行政
・本市が取り組むすべての施策についての基本計画

2 総合戦略の4つの基本目標

- 基本目標Ⅰ(しごとづくり)
25万人規模の佐世保を未来にツナゲ
ふるさと産業づくり
<2020数値目標>
新卒雇用290人増(2013年:515人)
交流人口650万人(2014年:580万人)
- 基本目標Ⅱ(ひとの流れ)
佐世保を、みんなが住みたい
「夢をかなえるまち」に
<2020数値目標>
転出150人減/年(2013年:10,707人)
転入130人増/年(2013年:9,745人)
- 基本目標Ⅲ(結婚・出産・子育ての希望を叶える)
結婚・出産・子育て…させばに新しい
“しあわせサイクル”をつくる
<2020数値目標>
出生率1.91(2014年:1.82)
- 基本目標Ⅳ(地域づくりと広域連携)
住民主体の地域経営と
西九州北部地域の広域連携
<2020数値目標>
●●

3 具体的な施策の方向性

- しごとづくり
①既存産業の強化と人材育成、交流人口の拡大
- ②新しい“しごと”の創出
- ひとの流れ
①夢をかなえる「佐世保暮らし」の実現(移住・定住促進)
②効果的な情報発信
- 結婚・出産・子育ての希望を叶える
①若い世代や女性の“しあわせ”を叶え、広げる
②結婚、出産、子育ての“しあわせ”を叶え、広げる
- 地域づくりと広域連携
①住民主体の地域経営
②民間のつながりから広がる広域連携

<重要業績指標(KPI)>
2020年までの5年間の目標
各施策の項目ごとに設定
例えば…
新規雇用●名/観光客数●名

4 総合戦略プロジェクト

- 総合戦略プロジェクトとは
総合戦略の取り組みを、連携が取り
やすい「テーマ」に沿った「プロジェ
クト」として事業を再構成するもの。
- ☞ オール佐世保による
効果の高い事業推進へ